

アントロポセン 人新世と

第二の自然としての建築

Anthropocene and Architecture as Second Nature

講演

ヨルク・グライター教授
(ベルリン工科大学)

2023年11月10日(金) 14:40-16:10

山口県立大学 北キャンパス C546室

近年、盛んに議論され始めている[人新世]※と私たちの身の回りの環境との関わりについて考えます。ドイツの著名な研究者、グライター教授による新しい時代を読み解く貴重なセミナーです。どなたでもご自由に参加いただけます。

英日逐語通訳あり

申込：氏名、御所属を記し、tsaito@yamaguchi-pu.ac.jp まで
会場（対面）参加のほか、ズーム参加もできます

ヨルク・グライター教授

Prof. Dr.-Ing. habil. Jörg H. Gleiter

2012年よりベルリン工科大学教授。2008-2012年、ボーツェン自由
大学教授（イタリア）。

VIUベニス国際大学（ヴェネツィア）、早稲田大学（東京）、バウハウス大学
ワイマール、ブラウン大学（プロビデンス）、ミラノ工科大学等で客員教授。
バウハウス大学にて博士号（装飾の批判理論）、ならびに大学教授資格
（フリードリヒ・ニーチェと建築）取得。

人新世をめぐる批評、装飾をめぐる批評、建築理論、哲学、記号論等、
幅広い分野で多数の著作がある。

※人類が地球の生態系や気候に大きな影響を及ぼすようになった「人類の時代」のこと
ノーベル賞受賞者パウル・クルツェン博士らによって提唱